

吉祥寺東コミュニティ通信

きゅう ぼ

九浦の家づくり

開館 40 周年記念全事業終了

開館 40 周年感謝のつどい

開館 40 周年記念誌発刊をもって、40 周年記念事業を完了しました。九月 30 日地域の諸団体の皆さん、利用団体の皆さんにも参加していただき、できあがった記念誌「40 年目の九浦の家」をお渡しすると共に、日頃の地域連携、協力に感謝するつどいをもしました。記念イベントや記念誌に予算を使ったため、会費制で行いましたが、皆さん好意的に受け止めてくださり、楽しい懇親ができるとともに、思いがけなく、各団体の祝辞がそれぞれの活動紹介の場となりました。地域内で関係を持ちな

がらも、うちの活動の、ここを分けてほしいとの思いがあふれ出しました。今後のコミュニティ協議会、センターの役目の核心「つながり場」「情報交換」を改めて自覚させられました。銀友会のコーラスに合わせ、みんなで歌いました。

40年目の九浦の家

響きあう まちに 人に



街づくりができるのは、そこに住む私たちです。
吉祥寺東コミュニティ協議会

50 冊ほどお読みくださる方に差し上げます。(九浦の家窓口へ。先着順)

平井医院跡地計画 始まったワークショップ

十月 17 日夜第 1 回ワークショップ。東町で公募枠 30 人に応募した方が集まりました。平井医院が市に福祉的な活用を期待して寄贈された説明があり、5 グループが、ここに実現したい夢をストーリーリイ化しました。集まった方は、古くからの住民のほか、住み始めて 2、3 年という新しい住民、30 代の方も沢山。今までの福祉施設

●NO.121 2018 11 15

吉祥寺東コミュニティ協議会

● 武蔵野市吉祥寺東町
1-12-6
吉祥寺東コミュニティ
センター(九浦の家)
●電話0422-21-4141



の既成概念に縛られないイメージが出されました。共通するのは、乳幼児から高齢まで、年齢

関係無く、多世代がそれとなく交流できる、食事や物づくりに決まったプログラムでなく、グループが自由に活動できる所でした。入りやすく、強制されず、居心地の良い所。ストリートにテニミリオンハウスという意見は意外にもありませんでした。

これに先立つ「吉祥寺東部フェスティバル」(十月 14 日)に、東部福祉の会と九浦の家のブースで地図と跡地写真を出し、付箋に「ここにはこんなものがあつたらいいな」を書いて貼ってもらいました。

カードは 26 枚。ここだったら良かったのという意味合いの保育園 4、ショートステイ、お年寄りが気軽に相談できる場所、交流カフェが複数。プール・スケボーひろば・遊具のある公園・図書館」というのは子どもさんでしょうか。ここでは無理かもしれないけれど「児童館設置を」という希望もありました。

第 2 回のワークショップは十二月に予定されていますが、武蔵野市としてここに欲しい機能も提示されるかも知れません

大窪教海運営委員は、九浦の家の名物だった初級囲碁教室の先生を 90 歳で教室をしまわれるまで 23 年にわたり無欠席で 900 回続けられました。北町ナッシングでは俳句を教え、自他とも楽しませ慕われました。十月 24 日 93 歳で逝去されました。 合掌

予告

- ◆アジアを知らうタイ 4 月 28 日 2 時
「デルタ国家タイの経済・変わる日本との関係」 大泉啓一郎 東京大学大学院経済学研究科非常勤講師(アジア経済論)
- ◆十二月つどい 20 日 19 時
「平成最後のつどい」東町の振り返り
- ◆一月つどい 一月 24 日 テーマ未定
- ◆九浦お餅つきと百人一首
一月 27 日 11 時、13 時
- ◆アジアを知らうタイ 5 月 2 日 2 時
「日タイ関係の歴史とこれから」
柿崎一郎 横浜国立大学教授

東町ニュース

台風で葉が落ち、塩害であちこちのサクラが返り咲き。道端の花には、クロアゲハやシジミチョウやミツバチが集まっています。
◎七月 3 日早朝(サッカーベルギー戦終了後)北宮本小路に消防車が続々と。カセツトボンベ爆発の通報でしたが出火なし。北宮本小路に駐車できない消防車が東十一小路の 233 近くに 2 台。犬の散歩中の方など大勢の目撃談でした。

◎七月 26 日からの青少年協本宿地区のジャンボリーは、大雨の予想のため残念ながら中止決定しました。

◎七月末閉店のサンロード出口奥「ぱなり」の後に「吉祥寺食堂」(肉料理の店)。

◎本宿小の給食調理室は、夏休み中に改修が終わる、第三小学校分の給食も完全に比べられるようになりました。三小分も作るの、本宿名物の「ニコニコ弁当」は今年で終了です。

◎八月 12 日、本宿通りの美大通り東の通りまでの間のお家に車が飛び込み塀を壊しました。交差点から離れているのに不思議。



本宿小学校宿泊体験

この日はゆうゆう寝場所をとれるが。

街づくりができるのは、

東京都熱心に実現を働きかけ、現在は事業化寸前という危機的状況です。

しかし16日に拡幅する方法では、商店を含む沿道住民約100世帯の住宅が奪われ生活基盤を失ってしまう。

とはいえ、歩行者や車椅子、ベビーカーが安全に通行できることは必要です。その解決策は(中略)。こうした道路拡幅以外の方法でこの道が改善できるよう、皆様のご理解と支援を賜りますようお願い申し上げます。

吉祥寺南病院の建替えは？ 「吉祥寺地区の医療について、 病院機能の維持を考える」

7月26日(木)夜 つどいで森安健康福祉部長、一ノ関健康課長から聞いた。

武蔵野市では、平成26年10月松井外科病院休止(27年9月91病床廃止)、29年4月水口病院廃院で43床減った。

災害時のために市はトリージを行ない緊急医療を行う拠点病院と拠点連携病院を3駅圏に決めている。武蔵境の日赤三鷹の陽和会病院 吉祥寺は南病院。

救急医療に関しては日赤が3次、陽和会と南・森本が2次。これがなくなると困る。災害時に吉祥寺地区の人を守れない。診療所も減っている。何としても今の

病床を確保したい。現状は都の保健医療圏域レベルでは総病床数が基準超過で、病院がやめればその分はなくなり回復はできない。医療推計で都は2025年(6年後)には増やさねばならず矛盾している。地域実状は反映され難い。大地震がきたらどうするか。

28年12月、吉祥寺南病院(啓仁会27床)と、森本病院(大

隅会78床)は、合同での新病院建設(病床数100)を発表した。前進跡地(過半が一種住専)に建替えるか、新病院の段取りをつけたい。

現病院は近隣商業地区だが昔の基準による建築で、現建築基準法上は同じ場所だと80床まで。100床取れない。このままだと建て替えられず、あさひ病院だけになつてしまつてよい。

「地区計画で変えろと言っても行政が自分でやるわけにはいかない。住民要望を受けてやる必要がある。」

議会でも法人(病院)が検討中の図面は回収しているので、図面は今日お示しできない。

住民からは次の問いかけがあった。

◇通りから20mは容積率ある。病院を道路で繋ぐか地下通路の話があった。

森安 渡り廊下は南病院も考えていたが、規制では隣地から10m離れる必要があるため、27年4月に法人が無理と判断した。

◇私道なら市道化してできないか。コミセンの空中権は使えないか。

森安 南、森本病院の大事さは医師会も同一認識であるが、「一法人のためにそこまでやって良いのか」という意見がある。

◇東部地区は開業医が減り、一次医療も弱体化。筋としての都市計画はあるだろうが、市から誘導できないか。やれるように都に説明してほしい。南病院が他地域に逃げる恐れはないか。

森安 病床数減らすのは吉祥寺圏の生活を脅かす。法人内部の検討もある。大地震時の耐震性の不安もある。市全体として病院機能維持は喫緊の課題と考えており、真剣に取り組む。

◇退院後の通院もだが、高齢家族は見舞いに通うのが遠いと大変だ。日赤と南病院だと、市の東部住民は、タクシー代で4倍、時間も倍かかる。高齢ほど頻繁に通わねばならず、負担が大きい。

◇救急車の待ち時間も長い。先日は1時間20分も待機。高齢と幼児の受け皿は必要。

森安 個人医院も東町は減った。南病院建て替えは難しいが広く吉祥寺地区として実現が望まれている。第4期健康推進計画でも基本施策になった。吉祥寺地区病院機能確保に関する緊急対策会議を9回開催し全庁的に取組んでおり、市議会でも29年9月陳情を採択、武蔵野市医師会長名で同年10月市長に、吉祥寺地区新病院建設早期実現の為の要望書が出されている。その上で当該地区の住民の同意が最も大事だと考えている。

(文責 原)

五月23～九月21日事故事件

人身事故一丁目2件のみ。車×車1・車×自転車1。物件事故一丁目17件、二丁目13件、三丁目8件、四丁目1件計39件。幹線通りが多いです。車同士14、車×自転車7、車×物12、自転車×自転車2、自転車×物3など。六月二人乗り自転車の後ろの人の踵が後輪に挟まり怪我。二人乗りは禁止です。

◎十一月10日午前1時三丁目一・16でU宅の金魚がアライグマに盗られました。大型水槽の格子の蓋を外し、尻尾で寄せて獲るのが防犯カメラに写っていました。危ないので手を出さないで！

屋根が飛んだお家も二階の大きなガラス窓が風圧で破れたお家もありました。安養寺の北や東十一小路ではアンテナが倒れたお家も何軒もでたそうです。善福寺も井之頭公園も、桜の倒木多数。通学時間には済んでいたのは幸いでしたが通勤の方は、吉祥寺駅が大変だったようです。

◎六月末閉店した西友東口のレストラン、九月NOWMUNO coffee&wine library)。

◎十月6日四小運動会、近隣の学校と商店会からテントを借りて児童席を設置。白勝つ

◎十月6日日本宿小で東部防災会宿泊体験。70名参加で十数名は泊まらず帰宅。2歳から

中学生の家族を始め、家族参加も多く広い年代の参加がありました。一昨年に継ぐ2

度目だが、電源なしで真つ暗闇の中でどうするかの体験が出来ました。家族の安全確認が出来たら、防火につとめることなどを話し

合いました。夜間の初動要員訓練参加は初めてで、本宿小担当7名のうち4名が参加。

◎十月31日女子大通りピアカフェ閉店。

◎十月26・27日第三中



学のかみぎ祭。ずらつと並んだ紙粘土製のマイシューズの造形や各部屋の展示も充実していました。圧巻は、舞台で発表された三年生3クラスの劇。今年は劇団権さんが、3クラスと2年生の劇も、2回ずつ指導に入ってくれたそうで、どの組も素晴らしい発表でした。演技や舞台づくりに加え、学んだプログラミングを活かしたエンド

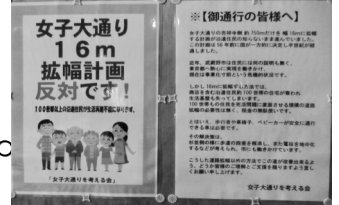
ロールの出来栄も見事。

◎十一月10日・12日午後、うぐいす小路、宮本小路にチンドン屋！

◎十月17日朝4時ごろ一丁目三中近くで火事。屋根の一部が焼抜けました。



宮本小路公園のオオシマ桜倒れる



そこで生活する私たちです。

すいすいプラン現況

ついで(十月8日二丁目道路問題協議会共催)で「すいすいプランの進捗と今後」を市まちづくり推進課福田参事、吉田主査、森野主任から聞きまし

た。
30年秋の現況は、計画160日部分のうち、交差点付近の北側は概ね整備されて、3目の歩道ができています。歩道段差15m銀杏の葉の都のガードレールを設置。北側が整備されたのち、右折ラインとも車道を北に振り替え、南側歩道3目の整備に入る予定だそうです。

四軒寺すいすいプランは、二丁目生活道路(の車流入の一因である女子大通り渋滞を軽減するため、四軒寺交差点の改良を目的とし、吉祥寺通りより東へ190mに右折路線を設置し、歩道とバスベ이를確保する為16m幅に拡幅するもので実施主体は東京都。

女子大通りには、昭和37年七月より、杉並区桃井四丁目交差点からの都市計画道路計画がありますが、すいすいプランは渋滞のネックである西端部分を先行事業化したものです。交差点改良事業と呼ばれ、小美濃安弘氏が都議だった平成17年T字路の扱いを住宅街交通対策として交差点と見なし、第2次(平成17、26年)計画に加えられました。

平成22年十一月10日の都からの説明会は会場が第四小学校で、当事者以外の東町住民には情報が伝わらず、参加できた人が少なく大きな不満ができました。説明は、車道幅を10mとし、渋滞の原因である吉祥寺通りへの右折車用に右折路線

を作り、狭さが問題の歩道を3mに拡幅するというもの。歩道段差は15mを2、5mとし、電柱も地中化する。この区間の拡幅は、主として女子大通りの北側が対象とも説明されました。第2回が十二月7日にやはり第四小学校でありましたが、これは対象範囲の方々への測量の説明が主目的(九浦の家だより88号)。平成23年十月に事業化が決まり、23年から27年で土地取得後実施の予定であることは翌十一月の市の建設委員会で行政報告されました。対象となつた部分のうち、巴里院が25年九月閉店後店舗部分を削り、みずず建設社屋が28年十一月に解体して建て替えています。

女子大通りの拡幅

平成31年度末完成予定ですが、南側の歩道整備まではまだ時間がかかりそうで、遅れると思われます。

女子大通りに、拡幅反対の貼り紙がはりだされました。(女子大通りを考える会代表島正紀)写真右上 本文文末
幅員16mに対しては、井之頭通り並みの幅で良いという意見もありますが、拡幅以外の歩道段差なしの方法などは、繰り返し検討され、マイナス要因が多くて纏まらなかった案です。

当然この日、スィスイプラン以東の女子大通り拡幅杉並区境いまで)に関する質問が続きました。

平成28年十二月、都は「女子大通りを優先整備路線化」と発表。以前からその歩道の狭さから改善要求は強くありました。長期計画に漠然と、女子大通りの整備とありましたが、都は平成27年十二月18日、28年二月10日「東京における都市計画道路の整備方針(第四次事

業化計画)10年毎の見直しに伴うパブリックコメントを募集。当時、女子大通り整備計画を考える有志の会「名連名で優先路線化反対の意見を出しました(九浦の家だより112号)。「武蔵野3・4・2号線(都87(27件)「整備推進・要望等9件、廃止・見直し18件」。沿線当事者は、先立つ五月の中間まとめパブコメは誰も気付かなかつたこともあり、都に優先路線化を申請する前に、当事者に知らせ意見を聞くべきだという意見です。

市は28年五月のついで「東町を取り巻く道路計画」で、「あくまで都の事業であり、本来なら都が説明すべきで、市から説明できることは限られているが、市民のことは市として責任があるので、要望があれば、今後必要に応じて説明する場を設けたい」と述べました。

都は、「武蔵野3・4・2号線は将来都市計画道路ネットワークの検証において、交通処理機能の確保、緊急輸送道路の拡充、延焼遮断帯の形成等の検証項目に該当し、地域の安全性の向上等に寄与する広域的な路線であることから都施行の優先整備路線に選定しました。今後、設計や必要な調査等を行い、地元説明を実施するなど、事業化に向けて、適切に取り組んでいきます。また、地域の状況や地権者の生活再建等についても配慮しながら事業を進めていきます」と、とパブコメに対し回答しています。

ご通行の皆様へ

女子大通りの吉祥寺側約150mだけを幅16mに拡幅する計画が沿道住民の知らないまま進んでいました。この計画は56年前に国が一方的に決定し半世紀が経過しました。近年、武蔵野市は住民には何の説明もなく

◎八月25日26日の二日間、本宿小校庭の盆踊り。お天気ももって相変わらずの参加者でした。暑かったせいかビールが飛ぶように売れ、追加の仕入れ。どの売り場も、いつもより早めの売り切れ表示が出ました。
◎女子大通りの画材のプリムス、七月閉店後転居、9月には更地化。

◎十一小路は、北半分の側溝、路面補修工事が八月に始まり年内いっぱいかかるか。十一小路と東十一小路入り口出口ほかにウマを置き、警備員がついて誘導四力月。

◎おめでとうー視力障害のクライマー小林幸一郎さん、パラクライミング世界選手権大会(オーストリア)重度視覚障害の部で、九月13日、見事3連覇達成。

◎十月14日、本宿小体育館で、東部福祉の会の「吉祥寺東部フェスティバル」。マンネリと言われても、知っていてほしい事、知っていれば得する情報満載でした。

◎オリジン東隣の新築ビル、十月半ば、美容院FACES hair lounge開店。

◎九月4日夜の台風で九浦の庭の大きなサワラが1本、真ん中から折れ、入り口をふさぎました。直径30cm程、野田九浦邸以来のもの。翌日撤去されましたが、切り株は60cmほど。白梅の古木も巻き添えで倒れ、桜の太枝が折れ、景色がかわりました。この日、宮本小路公園のしだれ桜も大枝が一本折れました。

◎九月30日の台風、再度の激しい風で東町にも大きな被害が出ました。宮本小路公園の大島桜の太木が倒れ根が露出。隣のM家のユリノキも太い枝が折れて落下。

ぽっきり折れた九浦のサワラ
白梅の古木も巻き添えに





教育シンポジウム八月二日午後 「武蔵野の子どもたちの未来 の教育の可能性を学ぶ」

『小中一貫教育・コミュニティスクールの
全国的な取り組みと課題』
講演 貝ノ瀬滋氏(文部科学省参与)
説明に市教育委員会も。



施設の一体化型か連
携型かという前に、小
中一貫9年間のカリキ
ュラムにすることが大
事ではないか。また、
武蔵野市では、今後
地域と連携するコミュニ
ティスクールが大きな
意味を持つはずだ。

武蔵野市小中一貫教育検討委員会答申
(平成30年二月)を踏まえ、武蔵野市第六
期長期計画を策定する中で、全市民的な議
論において、本市における実施の是非につ
いて結論を得るため、現在 武蔵野市小中
一貫教育あり方懇談会」で検討中です。

知っておくと得をする認知症のこと

のぞみメモリークリニック(三鷹) 繁田雅弘医師

十月30日(火)

自分のことが心配な女性陣が多く参加し
ましたが、こんなに笑い声の多い認知症講
座は初めて。ゆとりえと共催でした。

「認知症は特別なことではないが、なつた当
人が一番辛い。しょうがないから平気な顔
をして開き直っている。自分も周りもストレ
スをどう避けるかが大事」「能力もあり、

考え楽しむことがあるのに、自
分を失っていくことが残念なのだ
から、覚えていないことは聞かな

い。こつちから情報提供する」。

ほつといて良い。でもほつとかないで工夫す
る。一見矛盾するふたつのポイントがある。

①本人が忘れてもその分を周りが代わり
にやれば問題ない。昔のように要求しな
い。②ほつとくと不便が起るので、失敗
しないように対処する。これで認知症になつて
も幸せに暮らせます。

ついでいへどござ

八月納涼のついでい「なんでも
気になる事どんなことでも」23日

喫緊の課題が続出。九浦掲示板前のご
み、違法駐輪、平井医院跡地、四軒寺での
すいすいプラン、ゾーン30、市における都政の
問題(都議と懇談)、吉祥寺今昔写真集。

九月ついでい

戦中戦後の食糧事情・くらしを語りあおう

24日(祝日)午後

主なスピーカーは、父親が医者だったた
め、戦中も疎開せず東町二丁目で頑張つた
長谷川耿さん。食糧調達が徐々に厳しく
なり、農家でも売ってくれなくなつたこと、
浅川(今高尾)と立川で検問があると、やつ
と買った食糧を車窓から外に捨てたことな
ども出ました。ハコベはたくさん生えて食べ
たこと、肉はもちろん、魚もなかなか手に
入らない中、北宮本小路の今の梅の木マン
ションの辺りは養鶏場で、地面で取り残した
卵を拾わせてもらえ、これは助かったこと、
家でも鶏を何羽か飼つたが、お客があると
1羽少なくなつたのに気づいたことなど、皆
さんからも次々思い出がでてきました。

十月は「女子大通りすいすいプラン」

2面をご覧ください

九浦の家

お抹茶の会

七月3日(火)午後

立礼式で夏のお抹茶
をいただく。富士山

型のかま。ガラスの水入れやお茶碗と涼し
さいづばい。主菓子は蜜。



九浦の庭の生きもののさがし

八月5日(日)午前、九浦の庭の生きもののさ
がし。お話と指導は小峰光弘おじさん。今
年も庭で何種類も虫が見つかつて、小さい
お子さんも楽しめたようです。

民族音楽体験教室

八月26日(日)午前、トウバ音楽演奏家寺
田亮平さんによる南シベリアの音楽や楽
器、ホーメイなどの解説で、20名の参加者
が演奏を聞くとともに、口琴など楽器に
も挑戦しました。珍しくて楽しかったとの
感想です。

軽スポーツの日八月31日「骨粗しょう
症講座」十月6日「災害から考える体力作
り」健康寿命を伸ばすために 健康づくり
支援センター共催

能楽鑑賞講座八月8日「屋島」。
謡曲教室6回コース毎月第一金曜日午後
(6回で1曲上がります)が九月7日から始
まりました。

十一月12日(月)まち企画
「エコプラザについて」
今「エコプラザ(仮称)検討市民会議」17
回で検討中のエコプラザについて、経費も多
額なため、市の意図を聞きました。

◆市議との懇談会 九月1日

市議13名を加え49名が参加、5テーブ
ルで主に東部地域の医療と平井医院跡地、
三丁目農地など市有地の利用について、熱
心な意見交換がありました。事前に全議
員さん頂いたアンケートは九浦と本宿コミセン
でご覧になれます。本宿コミセンと共催。

東コミ局
センターから
お知らせ
18.11.15

▼ロビーのテーブルはゲーミング
ループの利用が多い。夏の間のコ
ミセンの「いつとき避暑地」機能
を確保する為、ゲーム禁止の
テーブルを確保しました。

▼光会秋祭りのお神輿、曳太鼓の休憩所
として九浦の家駐輪場でアイスと麦茶の接
待。四軒寺町会の曳太鼓は安養寺前から。

▼九月から、掲示板の
下に、ガラス器や陶器
などの不燃ゴミ、プラ
スティック製品などが
置いていかれる事が重
なりました。また、駐
輪したままの自転車か
がありました。九浦では現在リサイクル用の
陶器以外は扱えなくなりました。捨てるの
はご遠慮ください。



▼首都大学東京ゼミ生の調査(全コミセンヒ
アリングと6コミセンアンケート調査協力。
▼九浦バス研修(十一月28日(水)は 厚木
防災センター見学と箱根桃源台から大涌
谷(ロープウェイ。仙石原紅葉を。

▼フリーマーケットは十一月11日十時半
から。他の催物多数と重なり、客足弱い？
▼窓口担当の渡邊能寛さんが留学のため
やめられ、新に運営委員に落合朋子さん
天野彩香さん 植木和花さん。

▼各記録類は、九浦の窓口前におきます。